

第 50 卷 第 10 号

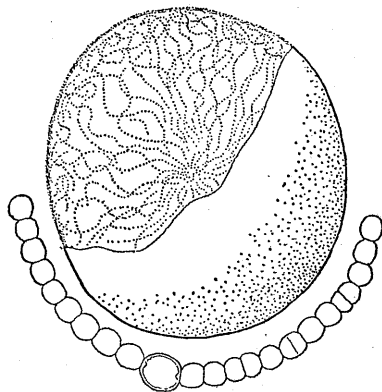
(通卷第 572 号)

Vol. 50 No. 10

植物研究雜誌

THE JOURNAL OF JAPANESE BOTANY

昭和 50 年 10 月 October 1975



津村研究所

Tsumura Laboratory

TOKYO

昭和五十年十月十五日印刷
昭和五十年十月十三日
昭和五十年十月二十日發行
第三種郵便物認可
(毎月二十日發行)

目 次

布 万里子： アジア産ハナゴケ属の4新種 289

伊藤静夫・小山博滋： コウモリソウ属の1新雑種 300

大橋広好： ヒマラヤ産マメ科植物の学名の変更 305

雑 録

 津山 尚： 胡先驊博士の *Theopsis chrysantha* Hu 金花茶について 297——

 常谷幸雄： 再び台湾産 *Drymaria* について 309——浅井康宏： 帰化植物ノート (4) 311——小林義雄： バイカル湖産のジュズマリモ 316

高等植物分布資料 (88) 309

雑 報 318

新 刊 304, 316

Contents

Mariko NUNO: Four new species of *Cladonia* from Asia 289

Shizuo ITO & Hiroshige KOYAMA: A new hybrid of *Cacalia* from Nagano Prefecture 300

Hiroyoshi OHASHI: Nomenclatural changes in several Himalayan Leguminosae 305

Miscellaneous

 Takasi TUYAMA: On *Theopsis chrysantha* Hu. 297——Yukio JOTANI: Supplement notes on *Drymaria* from Taiwan. 309——Yasuhiro ASAI: Miscellaneous notes on the naturalized flora of Japan (4) 311——

 Yosio KOBAYASI: *Sphaeronostoc pruniforme* (Ag.) Elenk., collected in Baikal Lake. 316

Materials for the distribution of vascular plants in Japan (88) 309

News 318

Book review 304, 316

[表紙カットの説明] ジュズマリモ——委細は本誌の“バイカル湖産のジュズマリモ”参照。 (小林義雄)

[Explanation of the cut on the cover] *Sphaeronostoc pruniforme* (Ag.) Elenk., collected in Baikal Lake. (Y. Kobayasi)

投稿規定

1. 論文の投稿者は原則として本誌1年以上の購読者であること。
2. 文章は簡潔に書くこと。
3. 論文の脚注に著者の勤務先（勤務されていない場合は住所）とその欧文訳を付記すること。また、継続論文は脚注に前報掲載の誌名、巻数、頁、年号を入れること。
4. 本論文と雑録の著者名にはローマ字綴り、題名は欧和両文で付けること。
5. 和文原稿は平がな交り、横書のこと。植物和名には片かなを用い、なるべく400字詰の原稿用紙を用いること。欧文原稿は“一行あき”にタイプすること。
6. 和文の本論文には欧文の、欧文のそれには和文の簡単な摘要をつけること。
7. 原図には必ず倍率を表示し、図中の記号、数字には活字を貼込むこと。原図の説明文は2部を作製し、1部はたやすく剥がすことができるように貼っておくこと。図は刷上りで頁幅か又は図の側方に10字以上のあきが必要である。
8. アート紙使用のプレートについては実費を著者で負担のこと。
9. 登載する順序や体裁は編集部にお任せのこと。活字の指定は編集部ですが、特に希望される個所があれば鉛筆で記入のこと。
10. 投稿者は必要とする別刷数（50の倍数）を原稿に明記すること。本論文に限りそのうち50部は無料、それ以上は著者負担のこと。
 - a. 希望される別冊の部数は論文原稿に明記のもの以外は引き受けない。
 - b. 雑録の別刷は1頁以上のもので実費を著者が負担する場合に限って作成する。
 - c. 著者の負担する別刷の代金は印刷所から直接に請求するので印刷所へ御送金のこと。御送金の後に別刷を郵送する。
11. 送稿の際には住所と郵便番号とを明記すること。
12. 送稿や編集に関係した通信は 〒182 東京都狛江市和泉 1421, 津村研究所, 佐々木一郎あてのこと。

編集員

Members of Editorial Board

原 寛 (Hiroshi HARA)

編集員代表 (Editor in chief)

千原光雄 (Mitsuo CHIHARA)	久内清孝 (Kiyotaka HISAUCHI)
井上浩 (Hiroshi INOUE)	伊藤洋 (Hiroshi ITO)
木村陽二郎 (Yojiro KIMURA)	木村雄四郎 (Yushiro KIMURA)
小林義雄 (Yosio KOBAYASI)	黒川 遣 (Syo KUROKAWA)
前川文夫 (Fumio MAEKAWA)	大橋広好 (Hiroyoshi OHASHI)
佐々木一郎 (Ichiro SASAKI)	津山 尚 (Takasi TUYAMA)
山崎 敬 (Takasi YAMAZAKI)	

昭和五十年十月十五日印刷
昭和五十年十月二十日発行
（毎月二十日発行）
第三種郵便物認可

「植物研究雑誌」第五十卷第十号 定価二五〇円

代 金 払 込

- 1) 本誌代価普通号1部 250円，増大号は別に定めます。
- 2) 1ヶ年分（雑誌普通号および増大号を含む12回分）2,700円（送料別，1部16円）。
- 3) 代金払込は，〒182 東京都狛江市和泉1421津村研究所（振替東京8-1680）あてにお送り下さい。

All communications to be addressed to the Editor

Ichiro Sasaki

Tsumura Laboratory, 1421, Izumi, Komae-shi, Tokyo, Japan

植物研究雑誌購読料改正御通知

第五十一卷より次の如く購読料を改正します。

- 1) 本誌代価普通号1部 350円（送料別），増大号は別に定めます。
- 2) 一般年間購読者1年分 4,000円（送料別）

増大号発刊の際は定価を別に定め，その時改めて差額を請求致します。

Overseas annual subscription rate for Vol. 51 (1976) and after: 5,500 yen including postage.

昭和50年10月15日印刷
昭和50年10月20日発行

編集兼発行 佐々木一郎

印刷者 富田 潔
東京都練馬区豊玉北2ノ13

印刷所 学術図書印刷株式会社
東京都練馬区豊玉北2ノ13
電話 (991) 3754番

発行所 津村研究所
東京都狛江市和泉1421
(振替東京8-1680)
電話 (489) 4158番

定 価 250 円
不 許 複 製